

時間割コード	G3D21226	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ					担当教員	CORRIGAN STEPHEN DALE
英文授業名	Academic English Phase						
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・3時限	対象学生	T（電情10）
講義室	工C3-102教室			授業形態	演習	遠隔授業科目	
備考							
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、主にAcademic Writing、Academic Reading及びAcademic Speakingの演習を行う。 ・ Academic Writing: エッセイライティング用の教材を用いて演習を行い、3～5パラグラフからなる論理的且つ説得力のある英語論文をつくる。 ・ Academic Reading: 専門的な英語文献を読解することで、専門課程の学術探究で必要とされる読解力を磨く。 ・ Academic Speaking: 学際的なプレゼンテーションの実践を通じて、英語のコミュニケーション・プレゼンテーションスキルを磨く。						
(5)授業のキーワード	Essay Presentation Academic Writing Academic Reading Academic Speaking						
(6)授業計画	1. Introduction and start Unit 1 in textbook. 2. Continue Unit 1 and begin learning how to write a paragraph. 3. Start Unit 2 plus basic conversation and reading exercises 4. Continue Unit 2 and practice writing. 5. Reading quiz and do dictation. 6. Begin Unit 3 in textbook, conversation with partner. 7. Reading and review for mid-term test. 8. Mid-term test and review. 9. Continue Unit 3 and work in groups. 10. Work in textbook, discuss writing assignment. 11. Do writing assignment and reading exercises. 12. Start Unit 4, game and do writing assignment. 13. On demand lesson, emphasis on listening 14. Vocabulary quiz and games and start Unit 5. 15. Review with games and conversation. 授業アンケート 16. Survey and final exam.						
(7)成績評価の方法	・ Textbook homework 10% ・ Class participation 10% ・ Reading Quiz 10% ・ Writing assignment 20% ・ Mid-term Test 25% ・ Final Exam 25% この授業の達成目標に到達するために必要な出席回数に満たない場合は、成績評価の対象外とし、評点は0点となります。						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「水準にある（可）」 70%以上解ければ「やや上にある（良）」 80%以上解ければ「かなり上にある（優）」 90%以上解ければ「卓越している（秀）」とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	Students are expected to review notes and complete all assigned online exercises. Some memorization of vocabulary and phrases is also necessary. ・ この授業は2単位のため、60時間以上の授業時間外学習を必要とします。						
(10)履修上の注意	授業への積極的な参加と定期的に出題される課題への意欲的な取り組みが必要である。 また、授業外の時間に、なるべく多く英語にふれる機会をつくるようにしてほしい。						

(10)履修上の注意	授業を欠席する場合は必ず連絡する事。
(11)質問,相談への対応	e-mailにて受け付けます。 scorrigan@shinshu-u.ac.jp
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	New Scholastic English 2026 初回の授業で説明します。
【参考書】	初回授業時に伝えます。